郡上市

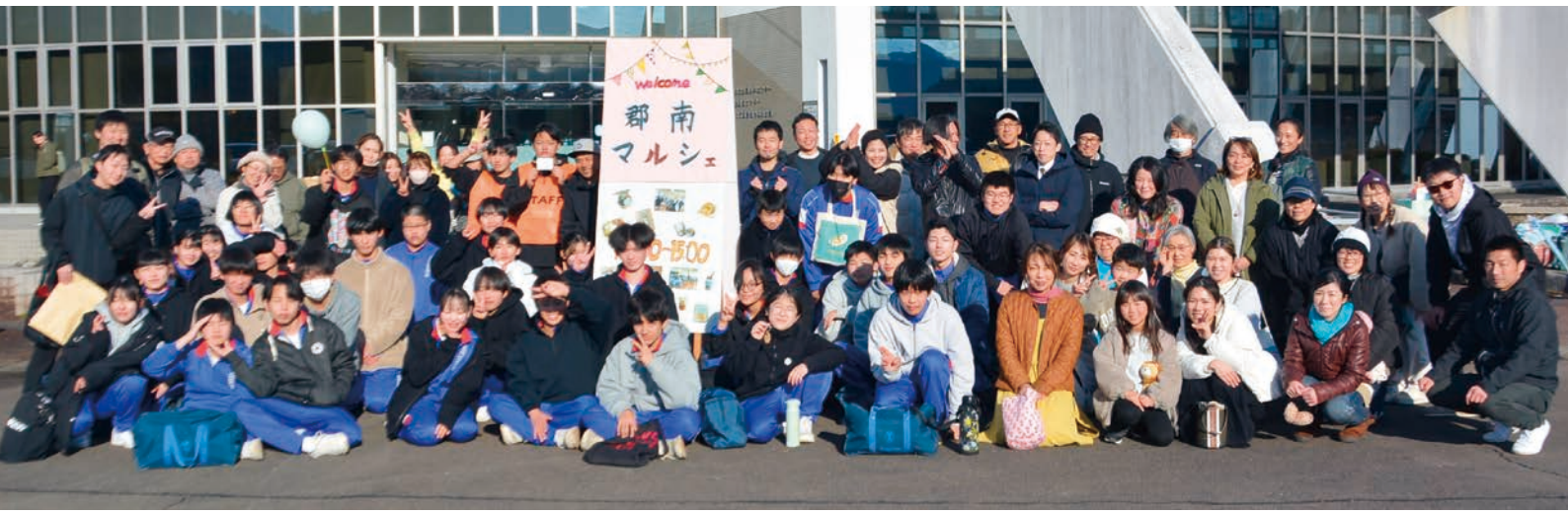
＼リニューアル！／

議会だより

2025.5 No.84

持続可能な 社会の創り手の育成 を目指して

郡南中学校と地元企業が協力して
開催した「郡南マルシェ」、
多くのお客さんで賑わいました！



目 次

政策提言に対する回答 …… 2
新年度予算 Q&A …… 4
3月定例会 …… 7
議会改革特別委員会
アンケート調査について …… 9
一般質問〈郡上の課題を問う〉 …… 10
クイズの答え・皆さんからの声 …… 16
傍聴者アンケートの集計結果 …… 17
クイズコーナー・編集後記 …… 18

政策提言に対する回答

本市議会に設置されている３つの常任委員会（委員任期２年）は、それぞれの委員会ごとに決めた活動テーマのもと、下記の流れに沿って活動し、令和６年12月２日に市長へ政策提言※を行いました。（内容は議会だより第83号に掲載）　ここでは、その政策提言に対する市長の回答をご紹介します。

※議会が主体となって市政の各分野における課題を解決するために、具体的な政策を市長等に提出すること。

各委員会の活動テーマ

↓

テーマに沿って、
①各種団体等との意見交換会や現地視察
②先進地での行政視察
を実施の他、議員が各会場で市民の皆さんの声を聴く「議員と語ろう会」を開催

↓

上記の活動を経て本市の課題を集約し、提言案をまとめる

↓

政策提言を提出

各常任委員会の主な担当

【総務常任委員会】
市長公室、総務部、会計課、消防本部ならびに他の常任委員会に属さない事項

【産業建設常任委員会】
農林水産部、商工観光部、建設部、環境水道部

【文教民生常任委員会】
健康福祉部、病院、教育委員会

議会だより83号
（政策提言の内容はP２-３）

▼総務常任委員会

振興事務所の体制強化

令和７年度は、各地域２００万円の所長枠予算を計上。同事業に地域協議会経費やイベント開催補助金などを統合し、所長の裁量により相互に費用の融通ができる仕組みとした。

振興事務所の体制は、機能や必要な職員数など総合的に検討していく。地域協議会を主体とした地域課題に取組む組織づくりも進めていく。

７つの地域で開催した意見交換会

次代を担う人材育成にかかる事業

高校生の自由な発想と主体的な活動を大切にする取組みを足掛かりに、市政への参画の仕組みを検討していく。

自治・まちづくり政策

市民団体が抱える課題を解決し効果的に事業を推進できるよう、他団体と連携したサポートやコーディネートを行っていく。

ふるさと納税

現在約５７０品目のところ、さらに返礼品を増やすよう取組む。また、クラウドファンディング型のふるさと納税は、メリット、デメリットを踏まえ研究していく。

ふるさと納税の返礼品の一例

▼産業建設常任委員会

森林経営管理事業の強化

森林マネジメント協議会に事業委託しており、事業は順調に進んでいる。さらなる事業推進に向けて資金などの支援を行っていく。

境界明確化の立会

森林レクリエーションエリア構想

森林学習は、市内の森林公園や学校林などを活用して実施しており、継続して活用する。遊歩道などは市内の生活環境保全林に整備されているものを活用する。

空き家対策の充実強化

空き家になる前の対策として、相談窓口の運営や対象事業の周知などを行い、福祉部局とも連携して空き家の未然防止に努める。

「地域計画」の策定と内容の充実

将来の農地利用を中心に持続可能な里山集落の形成を基に作成される。特に農地を守るための後継者や担い手などの確保が重点である。

農業委員会をはじめとする関係者で構成された会議で議論を重ねている。

クリーンセンターの今後のあり方

市内2か所の施設を統合、新設する計画でいたが、物価や人件費の高騰で新設は難しくなった。広域化の検討について、関市、美濃市に対し打診したところである。

移住体験プログラムの新設

移住者の獲得には、市役所内に相談窓口を設置し、補助制度などの直接的支援も行っている。観光を目的に訪れる方にも、地域行事などに参加・体験を促し、郡上の良さを伝え、移住に繋がる仕組みづくりを検討していきたい。

▼文教民生常任委員会

子育て支援

子どもを安心して預けられる環境確保に努め、事業所等に休業制度などの啓発を行う。保育士サポーターの配置を行い保育士確保や職場環境の改善に努める。

介護、障がい福祉サービス事業所への支援

国や県が行う事業所への物価高騰、人材確保や経営改善に対する支援の状況を踏まえ、市では市内事業所の実態を精査し、独自支援を検討する。

幼稚園・保育園・認定子ども園・小中学校のあり方

保育については保護者のニーズにできるだけ沿えるよう適正規模のあり方を協議・検討する。学校の統廃合は現在は美並地域で進めている。

伝統文化・芸能の継承および文化財の保護・活用

国重要無形民俗文化財「白鳥の拝殿踊」と市重要無形民俗文化財「白鳥踊」は、周知や継承活動の支援を行う。

郡上市民病院の今後

経営改善に向け事業者と契約し、現在経営状況を把握中である。また、郡上南部地域の入院機能統合に向け重点支援区域へ認定を申請した。今後、一層の経営改善に努めていく。

新しい福祉のかたち 多世代共生複合施設

郡上偕楽園の移転整備について、特養待機者への配慮などから障がい福祉サービスの開始は難しいが、多世代交流は重要だと考えており、移転先の旧大和第一北小学校跡地を有効活用できるよう検討する。

現在の郡上偕楽園

277億8800万円

一致で可決しました

附帯決議の詳細は
8ページをご覧下さい。

当初予算についての
詳細はこちら

広報郡上4月号

議会だより編集委員が選ぶ!

今年の注目事業はこれだ

高齢者買い物あんしんサポート事業
350万円

食料品や日用雑貨品の移動販売、および高齢者などの見守り活動を行う事業者を支援

ふるさと寄附制度の推進体制強化
1億8357万円

新規の郡上ファンや自主財源を獲得するため、新たに中間支援事業者への業務委託を導入

Q ふるさと寄附の目標額が少ないのでは

A ３億8000万円が目標だが、さらに上を目指したい

郡上グリーンプロジェクト
3億1435万円

森林整備による災害抑制や人材育成などについて継続的な取組みを推進

Q グリーンプロジェクトにおける人材の確保は

A 森林空間の利活用など明確な方向を出してくれる若者もおり、市の森づくりの創出を進めたい。

郡上偕楽園移転整備事業
4645万円

現施設の水害リスクを回避し、旧大和第一北小学校敷地及び校舎を活用し移転整備

常備消防強化
8035万円

多発する災害に対する消防力の維持のため、職員の増員や機器更新、施設改修を実施

メガマルシェ開催支援事業
600万円

「人、モノ、情報」などの交流による地域産業の活性化や次世代による新たな商工振興イベントの開催

Q 商業振興イベントの今後は

A 食の祭典を一旦閉じて、新たな商業振興に関するイベントを考えている。

どんなことを話したの？

委員会でのQ&A

※一部要約

令和７年度予算　一般会計

審査の結果、附帯決議を付して全会

総務

Q 本庁1階の総合案内の廃止について、市民サービスの低下に繋がらないよう対策はできているか

A 今後はモニターを設置して案内図や毎日のスケジュールを掲載する。受付は税務課が担うこととし、窓口がどこにあるか分かりやすいように表示する。市民サービスの低下を招かないような形で進めていきたい。

Q マリアージュ郡上の廃止理由とこれまでの経緯は

A 結婚相談員や婚活アドバイザーによるサポートなど様々な対応をしてきたが、現在の会員数や成婚数を鑑み、また、マッチングアプリの普及などを総合的に考えてこのような決断をした。

Q 郡上八幡　町屋敷越前屋を普通財産にすることで、今後市との関わりはどのようになるか

A 今後は施設を貸し出す相手を募り、そこに運営をお願いしていく。

Q 公共交通について、タクシーチケットを配布してほしいという意見がある。タクシー会社がふれあいバスを運行している地域は兼用できないか

A そういった意見がさらに出てくるようであれば大きな見直しにも繋がる。
地元の座談会などで今後のあり方を考えていく。

産業建設

Q 融雪剤は河川の水質に影響するのか

A 環境省が示す河川の環境基準に対する水質調査では異常は出ていない。

Q クリーンセンターの今後は

A 広域化など、市にとって一番有利な方法は何か検討している。

Q 雪による農業用ハウス被害対策は

A 国・県に対して現状を報告し、補助要請している。融雪後、全体像がわかり次第対応したい。

Q 郡上八幡駅の指定管理料900万円は高額なのでは

A 指定管理協定期間中であるため、次期協定に向けて検討していく。

文教民生

Q 医師等確保対策事業の中の看護専門学校入学支援貸付金が、下呂看護専門学校へ進学する学生のみ対象とする理由は

A 当校は看護師国家試験が100%合格であり、授業料も大変安い。また隣接する自治体であり、有利と思われる。

Q こどもの居場所づくりの支援団体の想定は

A 上限30万円で5団体を想定している。例えばこども食堂の運営団体や、子育て支援の団体を考えている。

Q 緊急通報システムは、昨年度どれくらい作動したのか

A 250名程の方が設置しており、令和5年度は年間で18件の実績がある。適切に対応しており、一定の成果はあると思われる。

Q シン・郡上学の情報発信はどうしていくのか

A 情報発信は課題だと考えており、担当職員の勉強会も開催しながら進めていきたい。また、若者主体のワークショップでの発信も検討している。

Q 二十歳を祝う会の会場が統一されるが交通渋滞はないか

A 対象者の人数的には心配はないと考えている。また、遠方から来る保護者が休める場所は確保したい。

新年度予算（特別・企業会計）審査 Q&A

特別会計９件、企業会計３件（全会一致可決）

特別会計　113億4415万円
企業会計　116億1771万円

国民健康保険特別会計

Q 来年度は大きく保険税が上がることになるが、今後どのような推移を想定しているか

A 今回提案した税率は現在県が示している標準保険税率より低いが、今後色々な調整が行われる中で今の保険税より上がる可能性は非常に高いと考えている。
そういったことを踏まえて周知啓発を徹底していきたい。

下水道事業会計

Q 埼玉県八潮市で起きた道路陥没事故を受けて、本市でも緊急対策はあるか

A 国から通達があった条件からは外れていたが、緊急で点検を実施した。表面上に見えるところで大きな心配は見られなかったが、今後もマンホールを定期的に点検し、土砂の流入など、異常が確認された場合には、詳細な調査を進めていきたい。

Q 下水道統合整備事業の終了目標はいつか、それが終了するまでは下水道料金の引き上げはないか

A 事業はスリム化のために進めているが、令和７年度白鳥東部が完了すると、１回目に計画している部分は終了する。
しかし、他にも検討する余地はあるので、今後も計画を立てる必要は感じている。
下水道料金については経費削減等の努力をしているが、令和８年度に検討する予定である。

病院事業会計

Q 一般会計から基準外の繰り出しが約３億円ある。経営改革プラン等を策定されているが、人口が減っていく中でどこまで高度な医療を提供できるか、方策はあるか

A 中濃圏域地域医療等調整会議において八幡病院と郡上市民病院の入院機能の統合計画が承認され、国の重点支援区域として申請することになった。今後、２病院間で郡上南部地域の医療体制のあるべき姿について協議が行われる。
いつまでに改善できるかという明確な答えは出ないが、今までの医療提供体制を確保しつつ、収益性も含んだ地域医療の提供を考えていかなければならないと思っている。医療体制を守るために、皆さんのご意見を聞きながらやらなければならないと思う。

鉄道経営対策事業基金特別会計

Q 長良川鉄道の一部廃線を検討すると報道されているが、市長の思いは

A 郡上としても、どうするのかというところに来たと思う。明言はできないが、最終判断をする場合には、皆さんとともに考え、議会の協力も得て結論を出したい。

桜並木を通る長良川鉄道の列車

3月定例会

人事案件

3件（全会一致）

●教育長の任命
熊田一泰（大和町）　任期3年

●教育委員会委員の任命
畑中敦（八幡町）　任期4年

●固定資産評価審査委員会委員の選任
任期3年
廣瀬泰輔（八幡町）
蓑島奈々子（高鷲町）
可児時廣（美並町）

条例の一部改正・廃止

32件（全会一致）、1件（賛成多数）

主なもの

●職員定数条例の一部改正
消防体制の強化などを目的に、消防機関の定数を15人増員し100人とするもの

●職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
消防職員の処遇見直しにより、特殊勤務手当を改めるもの

●市長等の給料月額の特例に関する条例の一部改正
契約事務処理誤りに関し、管理監督責任がある市長、副市長の令和7年4月に支給する給料を減額措置するもの
市長　13万7500円減額
副市長　6万8750円減額

●温泉施設の設置と管理に関する条例の一部改正
日本まん真ん中温泉　子宝の湯を普通財産とすることや、郡上市温泉施設の使用料を改めるもの

明宝温泉湯星館（明宝）

やまと温泉やすらぎ館(大和町)

湯の平温泉（高鷲町）

●郡上八幡旧庁舎記念館の設置及び管理に関する条例の一部改正
使用料と駐車料を改めるもの

駐車料金の改定

※一部抜粋

施設名	区　分	変更後
郡上八幡旧庁舎記念館	普通駐車料（1時間）	220円
	夜間駐車料（2時間）	100円

●滞在型コンベンション施設「ホテル積翠園」の設置及び管理に関する条例の一部改正
使用料を改めるもの

宿泊料金の改定

※一部抜粋

施設名	対　象	変更後
ホテル積翠園	客室A	40,700円
	客室B	33,000円
	客室C	28,600円

※いずれも1泊1人の場合

●郡上八幡　町屋敷越前屋の設置と管理に関する条例の廃止
民間事業者に貸し出し、施設を有効活用するために普通財産とするもの

●国民健康保険税条例の一部改正
（賛成多数）
健全な財政運営を図るため税率を改めるもの

保険税額の試算の例

世帯構成	改定前	改定後	増加額	増加率
40歳以上夫婦 子ども2人の4人世帯 （給与収入400万円）	435,180円	509,793円	74,613円	17%
65歳以上夫婦2人世帯 （年金収入400万円）	213,660円	260,152円	46,492円	21%

※増加率は小数点以下切り捨て
※世帯構成、収入によって軽減の場合あり

●水道事業給水条例の一部改正
水道事業の安定経営などのため手数料及び水道料金を改めるもの

令和6年度一般会計補正予算

15億5014万円増額（全会一致）

●長良川鉄道経営対策事業

令和6年度経営損失補填額の市負担分の確定見込み

8691万円増額

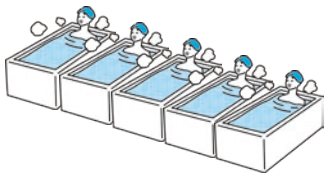
基本料金・従量料金の比較一覧 ※令和7年6～7月使用分（8月請求分から）

区分	基本料金（隔月料金2か月）			従量料金（1㎥につき）		
メーター口径	水量（㎥）	新単価	現行単価との比較	水量（㎥）	新単価	現行単価との比較
13㎜	0～20	3,200	＋800	21～50	120	0
				51～	170	＋50
20㎜	0～20	3,200	＋800	21～50	120	0
				51～	170	＋50
25㎜	0～50	8,000	＋2,000	51～80	120	0
				81～	170	＋50
30㎜	0～80	12,800	＋3,200	81～	190	＋60
40㎜	0～150	24,000	＋6,000	151～	200	＋60
50㎜	0～250	40,000	＋10,000	251～	200	＋60

※その他、開栓手数料等の変更もあり

お風呂約5杯につき40円の改定

1㎥＝一般的なお風呂約5杯分



●道路除雪経費

豪雪による除雪委託費等の不足による増額

10億4585万円増額

除雪作業の様子

財産の取得・処分の変更

1件（全会一致）

●家畜保護施設の取得・処分予定金額の変更

肥育牛舎（八幡町）を一時的に市が所得し、農家に売却

市補助金及び建設利息の確定による減額　77万6200円

変更後　5835万8800円

契約

1件（全会一致）

●工事請負契約の締結

林道川干線施設災害復旧工事

契約先　㈱水口建設（美並町）

金額　1億5422万円

意見書

●刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書について

【提出理由】

えん罪は最大の人権侵害のひとつですが、現行の刑事訴訟法においては、えん罪被害者を救済する再審請求などにおいて、制度が十分に担保されていません。えん罪被害者を一刻も早く救済するため、再審規定を速やかに改正するよう左記の通り国へ意見書を提出しました。

【意見書要約】

再審請求手続の規定が不十分であり、その裁量は各裁判所に委ねられている。

また、捜査機関が有する証拠を開示させる法的根拠がないことや、再審決定に対して、検察官が不服申立てを行うため、再審に至らないケースも相次いでいる。

このようにして審理の適正性、公平性が損なわれ、速やかなえん罪被害者救済が妨げられている。

よって再審規定の改正を強く求める。

附帯決議

郡上市議会は「令和7年度郡上市一般会計予算」に対して、左記の通り附帯決議を付しました。

内容（要約）

1　市民生活への影響を考慮し、市民への説明を十分に行い、理解を得ること

2　予算の執行状況について、検証を行いながら適宜議会に報告し、必要に応じて見直しを検討されたい

【解説】

附帯決議とは、主要な議案とは別に、留意事項や課題性を示して、提案等を付け加える決議です。法的拘束力を持たないものの、執行部や社会に対し、重要なメッセージを発するものです。

今回は山川市政として初めての予算編成において事業に大幅な変更がありました。

そこで議会は「市民の理解を得ながら、慎重に事業を進めて欲しい」と要望を行ったものです。

議員定数等に関する市民アンケートのお願い

郡上市議会では次期選挙（令和10年４月10日任期満了）に向け、議員定数などを検討しています。
市民のみなさんのご意見を参考にするため、このアンケートに是非ともご協力をお願いします。

議会の役割や機能について、市民のみなさんに知っていただきたいこと

議会の監視機能の重要性

行政の施策や予算が適切であるか、住民の利益が守られているか等をチェックするための監視機能

委員会の審査能力の発揮

常任委員会や特別委員会で、適切な判断を下すための調査研究
　総務、産業建設、文教民生　３つの常任委員会
　予算、決算認定、濃飛横断道整備促進、広報広聴、議会改革　５つの特別委員会

議員の多様性・専門性の確保

様々な視点や専門的な視点から政策が適切かどうかを判断、政策提案や政策立案をするための議論

（郡上市議会基本条例　委員会条例より）

参考

①郡上市議会の議員定数の推移

定数	投票日	人　口	備　考
30人	平成16年４月11日	49,719人	小選挙区（八幡８人、大和４人、白鳥６人、高鷲３人、美並３人、明宝３人、和良３人）
21人	平成20年３月30日	47,823人	小選挙区（八幡７人、大和３人、白鳥５人、高鷲２人、美並２人、明宝１人、和良１人）
18人	平成24年４月１日	45,537人	大選挙区（郡上市全域18人）

※ H24.4.1執行の選挙から郡上市全体を一選挙区として議員を選出する大選挙区制に移行しました。これ以前は、合併前旧７町村を単位として議員を選出していました。

②郡上市の類似団体の状況（人口規模）

（R5.12.31 時点）

▶全国の類似団体一覧

都道府県名	団体名	議員定数	人口（人）	面積（Km²）
富　山　県	魚津市	17	39,274	200.61
福　岡　県	中間市	16	39,036	15.96
新　潟　県	糸魚川市	18	38,855	746.24
茨　城　県	常陸大宮市	18	38,664	348.45
新　潟　県	見附市	17	38,584	77.91
岐　阜　県	郡上市	18	38,452	1030.75
宮　城　県	東松島市	18	38,343	101.36
徳　島　県	吉野川市	20	38,256	144.14
兵　庫　県	西脇市	16	38,185	132.44
鹿児島県	指宿市	18	37,926	148.84
奈　良　県	葛城市	15	37,905	33.72

▶県内の隣接団体一覧

団体名	議員定数	人口（人）	面積（Km²）
関　　市	22	84,825	472.33
高　山　市	24	83,264	2,177.61
美　濃　市	13	19,272	117.01

▶県内の類似団体一覧

団体名	議員定数	人口（人）	面積（Km²）
美濃加茂市	16	57,532	74.81
瑞　浪　市	16(14)	35,725	174.86
本　巣　市	16	33,109	374.65
海　津　市	15	32,085	112.03
下　呂　市	14	29,487	851.21
山　県　市	13	25,233	221.98

※カッコ書きは、次期選挙時の定数

【アンケート実施期間】　５月１日～５月31日

回答方法

①本号に挟んであるアンケート用紙の場合
- 市役所各庁舎に設置される回収箱に投函
- ＦＡＸ：67-1821　議会事務局へ送信

②スマートフォンやパソコンからの場合
二次元コードを読込み、
アンケートページから回答

※アンケートのご回答は、おひとり様1回のみ有効です。
※アンケート用紙が必要な場合、議会総務課（☎0575-67-1830）まで連絡ください。

一般質問

郡上の課題を問う

あなたの声を市政に

一般質問とは、市の行政全般について、議員が市長をはじめとした執行機関に、質問を行い見解などを求めることです。３月定例会の一般質問に15名の議員が登壇しました。質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

※下記の表中、☑ がある内容を掲載しています。☑ のないものは、次ページからの各議員欄にある二次元コードから Youtube にてご覧いただけます。

郡上市議会の YouTube

一　般　質　問　一　覧

	議員名		質問事項
1	北　山　浩　樹	☑	1．市の未収金に対する対応について
		☑	2．喫煙所の管理と諸問題について
2	本　田　教　治	☑	1．本市の自然災害の現状と今後について
3	野田かつひこ	☑	1．市公的文書に西暦併記を検討しては
		□	2．持続可能な農業構造をどう構築するか
4	蓑島　もとみ	☑	1．消火栓の維持と活用
		☑	2．郡上市の自然環境とその未来
5	清　水　敏　夫	☑	1．山川市政の企業誘致の取り組みは
		☑	2．市道郵便坂線の顛末は
6	山　田　智　志	☑	1．公共交通を問う
7	池　田　源　則	☑	1．地域計画について
8	大　坪　隆　成	☑	1．障害者優先調達推進について
		☑	2．市役所の働き方改革について

	議員名		質問事項
9	みずの　まり	☑	1．狩猟文化と森林資源について
10	田　中　義　久	☑	1．豪雪対策について
		☑	2．新年度予算について
		☑	3．「103万円の壁の見直し」について
11	有　井　弥　生	☑	1．ぎふ木遊館サテライト施設の展望について
12	原　喜与美	☑	1．高校生の市外転出と市内就業状況
		□	2．圃場の再整備対策への支援
13	長　岡　文　男	☑	1．上下水道の管理体制について
		☑	2．事業見直しについて
14	蓑　島　正　人	☑	1．大雪への備えとして郡上市が必要な対応を
		☑	2．下水道や上水道の状況について
15	田代　まさよ	☑	1．子育て支援について
		□	2．地方からの女性流出について

※一般質問のページに関しては、各質問者の責任で掲載しております。

北山（きたやま） 浩樹（ひろき） 議員

市の未収金に対する対応や問題点は

毅然とした態度で立ち向かい回収に臨む

市税、病院、市営住宅の未収3点について未収状況や今後の対応はどうするのか

加藤総務部長　市民税・固定資産税、軽自動車税で2・5億円ほどの滞納額があり、税法に基づき強制的に回収はできるが、生活困窮などで回収が難しい。このため現年分をしっかりと納めていただき、滞納になる金額を減少させていくことが重要であると考えている。

（病院、市営住宅の対応の答弁については二次元コードでご確認ください）

喫煙場所の管理について

喫煙所の管理と諸問題についての考えは

河合市長公室長　喫煙時間について明確な取り決めはなく、職員の自覚に任せている。

受動喫煙対策、喫煙所の管理の改善は

総務部長　受動喫煙対策強化のため開放型喫煙所は廃止、個室型喫煙所は場所の変更を検討する。

厚生労働省
受動喫煙防止
ロゴマーク

本田（ほんだ） 教治（きょうじ） 議員

本市の豪雪による自然災害の今後については

ライフライン保全対策事業の実施となれば全面協力したい

本市への豪雪時の倒木による停電対策は

山川市長　今回の大雪被害による停電を受け電力会社にて今後の対策を検討されている。ライフライン保全対策事業の実施となれば、市も全面協力したい。立木伐採などは事前に自治会ともよく相談し、令和7年度以降どういった防災対策をしていくか練っていきたい。

国道156号雨量規制について

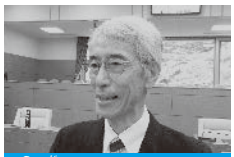
連続雨量150㎜の通行止めの規制緩和は

市長　市は国に対して、規制区間の解除や規制基準の緩和の要望を行っている。防災対策は着実に進んでおり、引き続き国への要望を行っていく。

広報無線による通行止め情報を早く出来ないか

市長　広報無線による通行規制情報は令和7年4月から廃止する。今後は、国道情報や市のホームページ等で道路状況を把握していただきたい。

電線への倒木状況



野田（のだ）かつひこ 議員

公的文書の年号表記を西暦・元号併記の検討をしては

西暦併記など分かりやすい公文書作成に努める

公的文書における元号・西暦など年号表記について、法的規定あるいは国からの指示はあるか

加藤総務部長　年号表記について、法的な規定や国からの指示などはない。

西暦には連続性と普遍性がある。西暦・元号併記に特段の支障がなければ、すみやかに切り替えることはできないか

山川市長　元号と西暦の併記により、世界標準での表記に対応できることや、西暦と元号を換算する必要がないというメリットもあるが、併記の範囲の検討や、市と国・県の文書で使い分ける必要があることで、混乱が生じる可能性がある。

　また、併記への準備で相応の予算と事務対応が必要となる。

元号西暦を混用するマイナカード

蓑島（みのしま）もとみ 議員

市内山林の持続可能な自然環境をどう守るのか

「100年先の森林づくり」に取組んでいる

人工林は自然ではなく、どんなに緑が豊かでも人間の都合でつくられた木材の生産工場である。人の手入れが届かなくなった山林を持続可能な形でどう守っていくか

山川市長　手入れされた人工林は大変美しく、私は自然だと考えている。また、持続可能で多様性に優れていた広葉樹の大切さは私も理解している。人工林においても環境に配慮しながら循環利用することで、将来にわたり森林の公益的機能を発揮させ、豊かな森林を次世代に残していく持続可能な森林づくり、第3期岐阜県森林づくり基本計画に基づき100年先の森林づくりに取組んでいる。

消火栓の活用は

非常の際に誰もが使えてこその消火栓では

加藤総務部長　火災発生時は近隣の在宅の方が初期消火にあたっていただくことが最も早い対応と思われ、有事の際にはどなたでも使用いただけるような取組みを進めていく。

市内に設置されている消火栓

清水（しみず）　敏夫（としお） 議員

「大矢元工業団地構想」は白紙撤回か継続かを伺う

白紙撤回でなく、進出企業が決定してから着手を

山川市長　大矢元工業団地構想は、「白紙撤回」ではなく「継続」していく。構想に着手された平成26年当時は、雇用対策として企業誘致は必要な選択肢だったが、現在は「働く場所」を創出しても「働く人」が不足している現状にある。

また、工業団地の整備費も約15億円を要することなどを考慮した結果、実際に進出される企業が決定してから工業団地整備を検討したい。なお、地権者の皆様からの同意も得られている。

市の基本的な企業誘致の考え方は、「企業誘致を推進しつつ、既存の事業者を応援するための取組みを行っていく」という姿勢で進める。

市道郵便坂線の事業断念の経過は

市長　約30億円の工事費を要する計画から、更に検討を進め「県道美並和良明宝線」と「市道大峠線」を利用するルートが一番現実的な案として今後進めることで、地元の理解を得た。

改良予定の「市道大峠線」

山田（やまだ）　智志（さとし） 議員

郡上市自主運行バスの今後は

来年度から抜本的な見直しに着手する

自主運行バスの現状は

河合市長公室長　郡上市全体の19路線の自主運行バスの利用者数は、全体では増加傾向にあるものの、運行経費は人件費の上昇や燃料費の高騰により増加傾向で厳しい状況である。

一人当たりの運行経費は地域差が大きく、最も少ない路線で630円であるが、美並北ルートは1万480円と運行効率は下がる。

郡上市の公共交通の課題は

市長公室長　持続可能な公共交通にするため、いかに利用していただける交通にするか、いかに効率的な運行を行うかが課題。運行開始時の生活状況や社会情勢と現在の状況に差が生じている。

来年度より見直しに着手するが、画一的な公共交通の整備は困難との考えをもって、実態に合った交通サービスが何かを、市民、交通事業者と検討していく。

29人乗りマイクロバス
自主運行バス

池田（いけだ） 源則（もとのり） 議員

農業の担い手不足に対する市の考えは

これまでにないようなアイデアが必要だと考える

山川市長　スマート農業の導入や大規模営農者に対する農地集積、土地改良などが必要である。令和7年度から農業機械の修繕に対する補助を創設する予定であり、こうした補助金を利用していただくことで農業経営の継続を促していきたい。

また、小面積・山際の圃場に対しては個人へ直接給付できるように国県へ働きかけていく。異業種の参入についても促して担い手を確保したい。

さらには、観光立市郡上を進める為にも郡上へ来てもらい、土に触れてもらうことも考えたい。

地域を守っていくために農村RMO（農村型地域運営組織）を推進しては

市長　集落維持機能の弱体化が危惧されている中、今後肝心なのは地域の合意形成とリーダーシップである。各地域での成功事例を本市全体で広めていきたいと考える。やる気のある地域には応援をしたい。

大坪（おおつぼ） 隆成（たかなり） 議員

市役所における働きやすい職場環境の整備は

働きやすく働きがいのある職場を目指す

ラスパイレス指数が県内の市で最下位となる中、処遇の低さが職員採用にも影響しているのではないか。市職員の処遇改善の考えは

山川市長　市民理解を得ながら、人件費総額を今のレベルで抑え、事業の見直しによって財源を生み出し、その中で処遇改善に取組む必要がある。

市役所の働き方改革の方針は

市長　行事への職員の出役や宿日直体制の見直し、リモートワークやフレックスタイムの導入、職員同士の支え合いによるチーム体制の構築などを進め、働きやすく働きがいのある職場を実現する。仕事も悩みも共有し、特に心の悲鳴を上げている職員を見過ごすことは絶対に許さない姿勢で臨む。

障害者就労施設等からの物品等の調達の推進は

田口健康福祉部長　調達額は増加傾向にあるが同規模市より低い。安定的な収入につながる清掃業務等の優先調達実施など、障がい者の工賃向上や就労支援につながる仕組みづくりを目指す。

市役所の全景

みずのまり 議員

郡上グリーンプロジェクトにおける人材育成の取組みは

制度を活用し、林業を若い世代にシフトする

山川市長　私が15年ほど前に郡上市や県の森林関係の委員になった時、会議では常に「今度の補助金はどうなるんだ」ということしか議題になっていなかった。価値のない山、夢のない林業、その結果、誰も山へ行かなくなり、境界は分からなくなっていったと思う。この山に、もう一度若者を取り戻したい。郡上の林業政策を大きく転換し、その中で若者の人材育成を進めていく。

県庁や林野庁に働きかけてきた「スーパー入会林構想」が試験的に採用される。若い世代の「森林プランナー」登用、施業地をまとめたら歩合制でボーナス支給など、林業に関わっていく若い世代にお金をシフトする。

J、Gクレジットも積極的に活用し、さらに郡上の森林の将来像を描いていきたい。

今までと同じことをしていたのでは、森林を活用した事業に明日はない。若者の活躍と新しい方向性で未来を拓いていく。

「郡上山づくり構想」
市役所サイト

田中 義久 議員

豪雪対策では除雪経費へ国の財源支援を獲得されたいが

約21億円の内16億8000万円が国から交付の見込み

大雪被害の調査と復旧、予防対策は

山川市長　農業が継続して営んでいけるように国県の補助事業を大いに活用して取組む。停電対策のライフライン保全対策事業を始め、インフラ全体として強靭化を進める。

歴史的な転換となる新年度予算の意義は何か

予算編成ではどんな思いと願いを込めたのか

市長　郡上の未来を若者たちに示し、そこに投資することが今後のふるさと郡上を存続させる道だと思う。我慢することは我慢してもらう。そこから次の世代へのシフトが生まれてくる。その結果、今回565事業の内、10事業を新規で起こした他、拡大・統合・廃止によりで63事業を削減した。

「103万円の壁」見直しの市財政への影響は

乾副市長　現在160万円まで所得税がかからないという政府案であるが、個人市民税では給与所得控除の最低保障額が55万円から65万円に上がるのみとなる。個人市民税は約500万円程度の減収見込み。

除雪された道路
（上野体育館前）

有井 弥生 議員

ぎふ木遊館サテライト施設の展望は

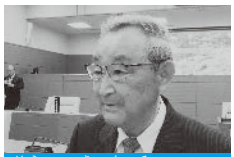
木育推進及び全ての世代の交流を促進していく

長尾教育次長　このサテライト施設のコンセプトとして、子ども達の健やかな成長と将来の郡上を担う人材の育成において、幼児期から発達段階において木育が重要な役割を果たすと考えている。

施設の運営については、社会教育施設として市が直接運営を行い、事務業務員や木育サポーターなどの人材を育成しながら、「ぎふ木遊館」との連携や郡上独自のイベントの企画・運営を行っていく。

山川市長　この施設は旧大和第一北小学校体育館を再利用し、偕楽園と隣接予定である。子ども達から高齢者まで、全ての世代が楽しく過ごせる場所を創出し、子ども達の遊びを通じて木育を推進し、地域の交流を促進していく。

ぎふ木遊館　赤ちゃんひろば



原 喜与美 議員

市外進学者に卒業後に市内に戻ってもらうには

郡上市雇用対策協議会が中心となり活動している

市内の高校の卒業生の多くは進学されて、市内に就職する卒業生はごく僅かである。大学など卒業後に市内へ戻って就職してもらうには

粥川商工観光部長　本市における雇用対策の取組みは、市、商工会、ハローワークが連携して事務局を担い、市内事業所が会員となって組織する郡上市雇用対策協議会が中心となって取組んでいる。

高校生に向けた対策は、郡上市高校企業ガイダンスを市内3校の生徒を対象に、市内の多種多様な事業所、職場があることを周知している。

また、大学へ進学された学生に対しては、中部圏域を中心に大学へ訪問し、企業ガイドブックの活用と大学の就職担当者との面談等により市内事業所の紹介を行っている。

6年度試験的に実施したインターンシップ受入事業が好評だったので、7年度は本格的に実施する計画である。それにより市内の良さが実感され就職に繋がることを願う。

長岡（ながおか） 文男（ふみお） 議員

今までに下水道管の老朽化による大事故はなかったか

大規模な道路陥没などの事故は起きていない

点検方法と状況はどのようか

遠藤環境水道部長　腐食する恐れの大きい、硫化水素が発生しやすいとされる場所のマンホール約170か所について、5年に1回以上の頻度で法定点検のほか、月に1回マンホールポンプの点検を実施。異常箇所は、速やかに補強補修をしている。

下水道点検作業の様子

令和7年度予算、事業見直しの判断基準は

山川市長　5年度決算に基づいて所管の課が実施した「廃止」「縮小」「改善」などの評価のほか、26回実施した市民団体などとのタウンミーティングを通じて真の市民の思いを聞いた。

　今後は、長良川鉄道を含めた公共交通対策、郡上市民病院と国保白鳥病院の経営改善に取組むとともに、森林管理におけるJクレジット制度の活用やふるさと寄附施策の充実を図りたい。

蓑島（みのしま） 正人（まさと） 議員

民家の雪下ろし作業で今後の課題は

命の確保が重要、災害発生時の避難のために備えが必要

自力での除雪や雪下ろし作業が困難な世帯が増加し、除雪中の事故も多く報告されている。今後の対応策をどのように考えるか

田口健康福祉部長　2月の大雪では、市の対応として業者を紹介、併せて社協が実施する高齢者・障がい者世帯を対象とした除雪費用助成制度の案内をした。今後の対応としては、災害発生時に迅速な対応ができるように備えておく必要がある。

清流の積雪風景

郡上市水道料金の値上げ改正の理由や背景は

山川市長　1つは、安定供給のための維持管理や施設を更新するための財源確保目的。次が料金の全国水準への適正化のため。3つ目が、補助金の交付要件を満たすためである。水道事業は未来の子どもたちも使っていく社会的な基盤であり、水道事業の安定した経営のため理解いただきたい。

田代（たしろ）まさよ 議員

不登校児童生徒やいじめの件数と対応策は

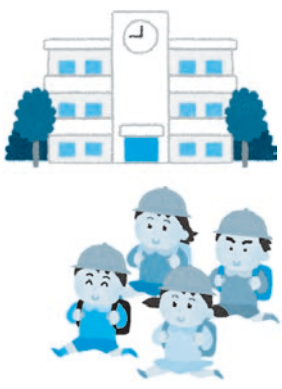
不登校児童生徒・いじめ件数は共に増えている

長尾教育次長　毎年不登校対応研修を実施し、今年度から不登校児童生徒を持つ保護者も参加。保護者を対象にした、臨床心理士との座談会形式での相談会の実施。来年度からは、児童生徒一人一人が心や体の状態などをタブレットに入力し、それを学校内で共有し児童生徒を支える。

　いじめの対応策は、「いじめゼロ」より「積極的な認知」に重きを置き、些細なトラブルも指導するようにしている。タブレットのシステムにおいても、未然防止や早期発見に効果的であると考える。

小児科における「医療教育コーディネーター」の配置は

山川市長　医療と教育の役割にはそれぞれ違いがあるので、独立性は担保すべきと考える。配置にはまだ検討課題が多いと思う。



議長の動向

森藤文男議長は、左記のとおり会議に出席し、各会議において議案の審議および協議の他、各種報告を受けました。

岐阜県市議会議長会議
日　程　令和7年1月30日
内　容　要望書や予算の議案審議および会務報告等

東海市議会議長会理事会
日　程　令和7年2月3日
内　容　要望書や予算・決算の議案審議および会務報告等

全国市議会議長会評議員会
日　程　令和7年2月5日
内　容　予算協議および次期開催予定の確認等

全国過疎地域連盟理事会
日　程　令和7年2月14日
内　容　令和7年度の事業計画や予算の審議および職務の執行状況の確認等

濃飛横断道・三市一村議会委員会合同会議　要望活動
日　程　令和7年2月6・7日

「濃飛横断道・三市一村議会委員会合同会議」として、三市一村の各議長および各委員長が岐阜県議会濃飛横断自動車道建設促進議員連盟の野島征夫会長と、平岩正光副会長に同行いただき要望活動を実施しました。

本市の参加者
森藤文男議長
清水敏夫委員長（本市の濃飛横断道整備促進特別委員会）

要望内容
本自動車道の沿線市村の広域連携の促進および事業推進

要望の様子

クイズの答え《第83号出題》

ご応募いただきありがとうございました。応募総数は73件でした。
いただいた貴重なご意見やご感想は、議員及び執行部が全て拝読しております。

正解は　**正解は　問１③未来　問２②副会長　問３②3か所**

抽選の結果、当選された10名の方には、郡上市商品券をお贈りいたしました。
なお、ご応募いただいた方の個人情報は、目的以外には一切使用いたしません。

皆さんからの声

クイズにご応募いただいた方からのご感想の中から、一部を要約して紹介します。

- 今までしっかりと読む事がなかったけど、クイズになっていたのでお母さんと一緒に読んで、郡上の事がよくわかりました。　白鳥　7歳
- 昨年から郡上に引っ越してきて、郡上の今を知りたいと思い読み始めた議会だより。郡上全体がより良い方向へ進んでいこうというのが目に見えて分かるので、より郡上を良くしたい気持ちにもなっています。今年は何かに参加する一歩を始めたいです。　美並　29歳
- 他市の取組みについても書いてあるのが参考になりました。議員の方たちのやる気が感じられる内容で応援したくなりました。　八幡　30歳
- 「4文字熟語で語る」は議員の人柄や信念がわかりました。　八幡　71歳
- 議員さんの活動が、ケーブルテレビを見るよりわかりやすい。　美並　63歳
- 結婚し子どもができてから郡上市の未来に関心を持ち考えるようになりました。政治や行政のことが詳しくない自分でも、議会だよりは読みやすくわかりやすいです。　八幡　36歳

ご協力いただきありがとうございました

令和6年度　傍聴者アンケート集計結果

郡上市議会では、傍聴者アンケートを実施しています。
下記の通り、いただいた貴重なご意見の一部をご紹介します。
いただいたご意見につきましては、今後の議会活動の参考にさせていただきます。

回収期間	４月臨時会、６月定例会、９月定例会、10月臨時会、12月定例会、３月定例会
回収対象者	議場での本会議の傍聴者
実施方法	傍聴席入口にアンケート用紙を設置し、任意で回収箱に提出
回収数	41部（延べ傍聴人数95人のうち回収率は43%）　※小数点以下切り捨て

〈〈〈〈 皆さんからいただいたご意見（一部要約）〉〉〉〉

議会に行きつくまでどのように意見交流をしているのか気になりました。議会に使う時間、お金、それを市民に還元できる場にして欲しいです。

若い世代（10～40代）などが自分の町のことに興味が持てるような分かりやすい内容だと、もっと関心が持てるのではないかと思います。小、中、高などの学生にも聞いて欲しい。

気軽に来て良いことをもっとみんなに知って欲しいなと思います。

今年、執行部や議員の多くが新人に変わり、政治がかなり開かれてきていると感じます。今後もっと市民が政治に興味を持つことを願います。

委員会を傍聴すると私たちの知らないところで色々と決められていることは分かる。知らせる努力と知る姿勢、両方が大事と思う。

気になる事案などもありもっと足を運びたいと思いつつ、平日日中に足を運ぶのは難しいので、ライブ配信を希望します。

どなたでも傍聴できますので
お気軽にお越しください

“団体での傍聴をご希望の際は
事前に議会事務局までお知らせください”

傍聴の際はこちらのスペースから
ご覧いただけます

▲他のご意見は
こちらから

郡上市議会だより 第84号
◆令和7年5月1日
◆発行・編集責任者
岐阜県郡上市議会議長　森藤　文男
◆所在地　岐阜県郡上市八幡町島谷228番地　〒501-4297
電話 0575(67)1830(直通)　FAX 0575(67)1821

クイズに答えて 郡上市共通商品券を〝ゲット〟しましょう!

問1 議会だより84号より表紙が新しくなりました。表紙の学校はどこでしょうか?

① 三城小学校　② 郡南中学校　③ 吉田小学校

問2 郡上市議会の議員定数の推移の中で、大選挙区になったのはいつでしょうか?

① 平成16年　② 平成24年　③ 令和2年

問3 3月定例会において、令和6年度の一般会計補正予算はおおよそいくら増額したでしょうか?

① 3億円　② 15億円　③ 20億円

「議会だより」の中に答えがありますので、よく読んで探してください。

クイズ正解者の中から、抽選で10名の方に郡上市共通商品券をプレゼントいたします。

応募方法 クイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢を記入して、はがき又はファックスでご応募ください。二次元コードからでも応募できます。当選者は商品券の発送をもって発表に代えさせていただきます。

ご意見は ご応募に合わせて皆さまの声も是非お寄せください。お寄せいただいたご意見の一部について、内容を要約し、無記名で掲載させていただきます。

あて先
〒501-4297　郡上市八幡町島谷228番地
郡上市議会　議会事務局　FAX67-1821
締め切り：令和7年5月23日㈮ 当日消印有効

※ご応募いただいた個人情報は目的以外に一切使用いたしません。
※皆さまからお寄せいただいたご意見は、全議員及び市長はじめ執行部に報告させていただきます。

表紙写真説明

郡南中学校は、持続可能な社会の創り手の育成を目指し、総合的な学習の時間を中核とした教育課程の創造に取組んでいます。

具体的には、清流長良川でのアクティビティや豊かな森林における植林体験、下流地域での体験活動、環境保全における現状や課題をテーマとした講話など、実体験を通した学びを積み重ねています。

今回の取組みもその一つで、地元の企業の方と打合せを重ねながら商品を開発し、地域を盛り上げようとマルシェを開催しました。

当日の朝は雪がちらつく中でのスタートでしたが、多くのお客さんにお越しいただき、非常に活気あふれるイベントになりました。

ふるさと郡上の環境のよさや人の温かさを十分に実感した生徒たちです。将来、社会に羽ばたいていきますが、どこにいても、どんな形でも、何かしら持続可能なふるさと郡上の創造に携わってもらえることを期待しています。

販売の様子

編集後記

広報広聴特別委員会

委員長　野田かつひこ
副委員長　本田教治
　　蓑島もとみ
　　田代まさよ
　　山田智志

07豪雪と春の嵐

多くの事業に見直しがあった令和7年度の当初予算が、ついに決まりました。

それは、山川市政が予算をいちから作ったということであり、春の嵐の中、自らの足で本格的に走り始めた、ということです。

議会だよりも、表紙のデザインが変わりました。この他、紙面においても、少しずつ変わろうとしています。

ところで、市の広報紙やメディア、議会だよりなどのパブリッシングですが、これらは市民の知る権利を担保するために行われていると言ってよいでしょう。

もちろん、他にも様々な機能や役割が期待されますが、市民に行政への関心を持ってもらい、参加してもらうことが大事です。

そのために私たち議員も、日々努力してまいります。そうやってこれからの郡上を皆で一緒に作っていきましょう!

後に07豪雪と呼ばれるであろう今冬は本当に厳しいものでした。

それだけに春の明るさ、美しさが目に沁みる今日この頃です。

みずのまり　みずのまり
和田樹典
有井弥生
北山浩樹

6月定例会の予定

月　日	曜日	会議の内容
6月2日	月	議会運営委員会・全員協議会
6月3日	火	総務常任委員会協議会
6月4日	水	産業建設常任委員会協議会
6月5日	木	文教民生常任委員会協議会
6月10日	火	開会
6月12日	木	予算特別委員会・本会議
6月13日	金	一般質問
6月17日	火	一般質問
6月18日	水	一般質問
6月19日	木	総務常任委員会
6月23日	月	産業建設常任委員会
6月24日	火	文教民生常任委員会
6月26日	木	議会運営委員会
6月27日	金	閉会・全員協議会

※開会時間は原則9時30分です。
日程・時間は変更になる場合があります。

UD FONT
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

議会だより　ギフイーブックス